

開講年次・時期	2年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK220	科目名	保育内容言葉の指導法	担当者名	前中 香
授業の概要	幼児の言葉に関する現状や課題を踏まえた上で、『幼稚園教育要領』、『保育所保育指針』、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』で示された領域「言葉」のねらい及び内容について背景となる専門領域と関連させて理解を深める。言葉の発達や言葉の諸問題、子どもとの言語による関わりについて具体的に考え、子どもの言葉を育む保育実践について考える。				
科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の言葉に関する現状や課題を踏まえた上で、『幼稚園教育要領』、『保育所保育指針』、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』で示された領域「言葉」のねらい及び内容について背景となる専門領域と関連させて理解を深める。 ・その上で、具体的な指導場面を想定して保育を構想する方法を身に付ける。 				
DPの観点	②表現力(30) ⑥専門知識・技能(30) ⑦思考力(40)				
授業時間外学修(予習・復習)	予習:授業内容のテーマ・内容を確認し、事前に30分～1時間程度テキストの通読及び製作の準備をする。 復習:学習した内容について30分～1時間程度、テキストや配布資料を振り返る。				
フィードバックの方法	授業内の課題を添削・講評し返却する。				
単位認定の要件	総合評価が定められた基準に達していることが単位認定の条件である。				
評価の方法・割合(%)	授業内活動・積極的参加(30%) 製作・発表(40%) レポート(30%)				
履修上の注意事項					

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			保育における「言葉」とは？-領域「言葉」のねらい及び内容	⑥	ミニッツペーパー
2			子どもの発達と言葉-発達段階における関わりを考える-	⑥⑦	ミニッツペーパー
3			前言語期の保育-言葉が出る前のコミュニケーションと愛着-	⑥⑦	ミニッツペーパー
4			話し言葉の機能と発達-園生活で話す力を育てる保育者の関わり-	⑥⑦	ミニッツペーパー
5			書き言葉の発達過程-書き言葉の発達を支える保育者の役割-	⑥⑦	ミニッツペーパー
6			言葉の諸問題①-発達障害、吃音、緘黙-	⑥⑦	ミニッツペーパー
7			言葉の諸問題②-母語が日本語ではない子ども、デジタルメディアの影響-	⑥⑦	ミニッツペーパー
8			領域「言葉」と指導計画①指導計画の種類と評価	⑥⑦	ミニッツペーパー
9			領域「言葉」と指導計画②指導計画の作成	⑥⑦	ミニッツペーパー
10			子どもを取り巻く言語環境-現代社会の諸問題-	⑥	ミニッツペーパー
11			子どもの言葉を育む保育の実際-絵本のPOPの製作①構想	②⑥⑦	製作・ミニッツペーパー
12			子どもの言葉を育む保育の実際-絵本のPOPの製作②製作	②⑥⑦	製作
13			子どもの言葉を育む保育の実際-絵本のPOPの製作③製作と展示	②⑥⑦	製作
14			子どもの言葉を育む保育の実際-絵本のPOPの製作④発表	②⑥⑦	発表
15			保育内容言葉の指導法のまとめと期末課題	⑥⑦	レポート
期末試験	実施しない				

使用テキスト	保育学生のための「幼児と言葉」「言葉指導法」(ミネルヴァ書房)
参考文献 参考URL	新時代の保育双書 保育内容ことば 第3版(みらい)
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--